

【開催日時】平成29年6月30日（金）16:00～17:00

【会場】中央公民館

【出席者】長谷川伸・拝藤みゆき・足立勝也・善波周・増岡茂・福留史朗・高木敏行
坂井敏明・築谷直人（以上8名）

【欠席者】田淵直記

【事務局】松本敏浩（教育長）・黒崎享（生涯学習課長）・竹内勝（生涯学習課文化体育係長）
竹本夏樹（生涯学習課文化体育係主任）

《内容》

1. 開会

2. 教育長あいさつ

市民体育館は、耐震改修工事により館内が明るくなり、使い勝手が良くなったとの意見をいただいている。また、6月議会においては、体育施設の適切な管理、必要な備品の整備について要望をいただき、市としてきちんと対応する旨を答弁した。

全国的には、東京オリンピックを控え、スポーツへの関心が高まってきている。2019年には、オリンピックの予選として美保湾でセーリングの世界選手権が開催されることもあり、これを機にスポーツへの関心を高めていきたいと考えている。

なお、今回委員が改選されたが、特に新しい委員の皆様からは、新しい立場でご意見をいただければと思う。

3. 会長・副会長選出

⇒立候補者なし。事務局から、善波委員を会長、増岡委員を副会長に提案し、拍手多数により承認。

4. 報告事項

⇒事務局から、（1）平成28年度及び平成29年度保健体育費の主要事業（2）平成28年度体育施設の利用状況 の2点を説明。

5. 意見交換（及び報告事項に対する質疑）

（委員）市民体育館の耐震改修工事において、バリアフリー化に関する工事は行ったか。

（事務局）今回は、一日も早く利用再開させることを目的とし、耐震補強及び可能な範囲で老朽箇所を改修を行ったので、バリアフリー化に関する工事としては、多目的トイレの改修程度しか行っていない。なお、市民体育館の駐車場から建物の入口まではスロープが設置してあるため車椅子の通行は可能だが、玄関には段差があるので、必要な時は簡易スロープを設置して対応している。

（委員）災害時、体育館は避難所として使用されるため、障害者も利用できるようなバリアフリー化が求められる。駐車場から施設への導線も配慮が必要。先日出席した米子市のスポーツ推進審議

会では、米子市民体育館の耐震改修工事について意見を求められ、災害時に利用する弱者の立場に立ってバリアフリー化をしたらいいのでは、と述べた。なお、スロープを設置する場合は、車椅子がすれ違えるほどの幅があった方がよい。

(委員) 保育園・幼稚園における芝生化導入状況を教えてほしい。

(事務局) 境港市では、鳥取方式による芝生化を進めており、小学校の全校、中学校1校を芝生化している。保育園は全て芝生化しているが、幼稚園は私立なので状況を把握していない。その他、地域子育て支援センターも芝生化しており、未就園の年齢から芝生に触れることができる。芝生化によってグラウンドの砂が飛ばなくなり、市民から好評を得ている。

(委員) 小学校に上がるまでに、成人の運動神経がほとんど作られると言われているので、低年齢の時の運動経験は大事。鳥取方式の芝生化は低廉なので、導入してほしい。

(委員) 県でも、障害者スポーツを体育協会で扱うという動きが出てきた。

(委員) 渡体育館改修工事では、床材はどのようなものを検討しているか。

(事務局) 幸神体育館と同様、クッション性のあるシートを敷く予定。

(委員) 美保湾に自転車コースの整備を進めているが、休憩所を整備する予定はあるか？

(事務局) 県に確認してみる。

(委員) 県スポーツ審議会において、2020年のオリパラ招致に携わっている。境港は、アップダウンがないので、自転車に最適。美保湾に設置する自転車道は、4m幅。県スポーツ審議会では、一生涯で取り組めるスポーツをテーマとして議論を進めている。ハンディキャップを持っている方についてのスポーツ推進計画についても策定を進めている。

(委員) 日中友好交流都市卓球交歓大会では、卓球部員が少ないため選手の人選に苦労した。教員にとっても、8月上旬は色々な行事があるので、引率としての派遣は難しい。大会開催日程の見直しを検討してほしい。

(事務局) 大会の開催日程について、事務局と話してみる。

(委員) 生徒の減少により、部活動の数などを見直さざるを得なくなっている。現在でも、部によっては単独で試合に出場できないため、他校と合同チームを組んで出場している。

(委員) 境港の場合は、複数校による合同チームや、社会体育団体などといった形態で子どもがスポーツに触れる機会があり、環境は恵まれている。小学生の場合は、7月に連合水泳大会・9月に連合体育大会を開催している。昨年、連合体育大会に間に合うよう体育協会に除草を頼んだが、実際に作業が終わったのは大会の直前だった。以前は、教員が除草を行ったこともあった。

(事務局) 昨年の除草作業は大会の直前になってしまい、市としてもやきもきさせられた。今年は、余裕を持って除草をしてもらえるよう、大会日程を早めに体育協会へ伝えておきたい。

(委員) ことぶきクラブ連合会において、健康委員会の委員長としてスポーツ大会を企画しており、5月にはグラウンドゴルフ、2ヵ月ごとに市民体育館でニュースポーツや運動会を開催している。グラウンドゴルフ大会の準備では、草刈り機でグラウンドの除草を行ったことがあり、今後の大会でも準備作業で除草が必要となるが、グラウンドに置いてある自走式の芝刈り機の借用と、芝生以外の除草をシルバー人材センターに依頼することは可能か？また、体力テストについては、ことぶきクラブの会員にPRすることも可能。理事会などの場でPRしてもらえればよい。

(事務局) 市民スポーツ広場の芝刈りはシルバー人材センターに委託しており、芝刈り機も主にシルバー人材センターの職員が使用している。機械の使用に免許は必要なく、シルバーの作業日程を重ならない日であれば使用は問題ないと思うが、大きいので運転を覚える必要がある。また、

芝生以外の範囲の除草については、まず生涯学習課に希望を出してほしい。

(委員) スポーツ推進委員として、体力テストの実施方法を変えたいと思っている。今年は、実施日時をチラシ等に明記の上、広くPRを行い、多くの人に参加してもらえるようにしたい。また、今年12月には、境港市内で県スポーツ推進委員研究大会を開催する。その他、スポーツ推進委員として、さまざまな体育行事、公民館行事に参加していきたい。

(委員) 境港市では、スポーツ推進計画は策定済か？市町村の場合、策定は義務ではないが、県内では、既に鳥取市、米子市、倉吉市、伯耆町が策定している。境港も策定した方がよいと思う。

(事務局) 今のところ、境港市でスポーツ推進計画は策定していない。

6. 閉会